## 令和7年度 富富富栽培こよみ みな穂農業協同組合 黒東地域農業技術者協議会 重点対策 ①土壌改良資材の継続的な施用 ②初期茎数の確保 ③生育に合わせた水管理 4適期防除 5月 7月 4月 6月 8月 9月 5 15 25 15 25 15 15 15 25 5 15 5 幼穂形成期 穂ばらみ期 出穂期 生育 浸種 播種 育苗期 活着期 有効分げつ期 無効分げつ期 登熟期 成熟期 目標となる健苗(約2.5葉) \* 施用で化学肥料の低減を!土改材は、適正量以上(※1)。・土づくり 溝 防 防 ⊞ 週期刈取り 除草剤散布 防除①前までに、 籾 中 20 斉草刈り 聖散布 草刈りは必ず完了 黄 植 掘 除 除 第2葉 化 させましょう!! 第3葉 草丈 率 え り 1 2 10~11cm 80 第1葉 7/2 第一葉鞘長 68 5月15日を中心とした 91 7/13 2.4~2.9cm 日程 田植と適切な水管理で 最長稈長 25 初期茎数の確保を! 6/12 19 **ഗ** 18 66 6/1 16 目 健苗を植えて初期茎数を確保! 49 安 6 苗規格:2.5葉(成苗) 茎数(本/株) ●適正な乾燥速度で水分を均一に! ñ 植付け本数:3~4本 29 葉色を淡くして、1穂籾数を抑える! 出穂期 袋 14・5%~15・0% 栽植密度:70株/坪 草丈(cm) フレコン 14・0%~14・5% 植付け深さ3~4cm 4.4 4.4 4.3 あるい目1.9mmの厳守 葉色 4.2 4.1 軽い田干し 5(cm) 田植後4週間後からの開始 出穂後20日間は田面を出さない 高温時は干しすぎに注意 水 落水+溝掘り 管 理 耕起・代かき 深水 活着後、やや浅水 中干し期間 間断かん水 飽水管理 湛水管理 間断かん水 収穫5~7日前に落水 ※落水期間は3~5日程度 ナづくり資材の施用基準 次年度に向けて 適正な基肥量の施用 除草剤の体系 病害虫防除 (10a当たり) ※1 一発肥料(側条施用)の場合 ●散布後5日間は湛水状態を保ち7日間は落水しない! 基本防除 秋耕 玤酸石灰 土 160~200kg 「富富富」専用肥料 ※散布前に軽い田干しを行うと、薬剤の拡散に効果的 2回防除で病害虫シャットアウト! ①稲ワラの腐熟促進 30~32kg/10a程度 1回日 走り穂 7月下旬 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 改 →ワラ・ヒコバエを腐植へ <コシヒカリ(38kg/10a)の2割減肥> シリカパンチF 120kg スタークル液剤10(1成分) 良 →春先のワキ(ガス)の防止 - 発処理の場合 プライオリティ1扣粒剤(2成分 苗箱施薬(富富富専用) ②春耕の効率化 アサヒニューテツ 160kg モンカットフロアブル(1成分) 材 →作土深の確保 ●フェルテラ箱粒剤(1成分) (ウンカ類、紋枯病、カメムシ類) 体系処理の場合 プライオリティ1扣粒剤(2成分) 使用量:50g/箱(密苗:50~100g) (2成分) ③漏牛稲の発牛防止 使用時期:播種時(覆土前)~田植当日 2回目 穂揃期 8月上旬 ④鳥・獣のエサを減らす ピラクロン粒剤 アクシズMX1扣粒剤 グリーンウェイブ2 60kg ※側条施用登録なし 密苗の場合 (3成分) ラブサイドK2フロアブル(2成分) (1成分) 適用病害虫:ニカメイチュウ・イネドロオイムシ等 (いもち病、カメムシ類) 有 ●アレスモンガレス箱粒剤(2成分) ●上記の除草体系でも残草がある場合 機 発酵ケイフン 75kg 牛ふん堆肥 1~2 t 使用量:50g/箱(密苗:50~100g) (春施用基準量) 售 ノビエ・広葉 広葉専用 ノビエ専用 発酵ケイフン 150kg(秋施用) ※病害虫雑草防除に使用する 使用時期:播種時(覆土前)~田植当日 (10a 当たり) トドメバス ロイヤント バイスコープ バサグラン トドメMF 化学合成農薬の成分使用回数は、 適用病害虫:紋枯病・ニカメイチュウ・イネドロオイムシ等 牛ふん堆肥 1 t MF液剤 1キロ粒剤 粒剤 1キロ粒剤 乳剤 『合計12以内』です ※紋枯病が見られる圃場での積極的な施用 (春施用基準量) (2成分) (1成分) (2成分) (1成分) (1成分) (種子消毒剤も成分使用回数に含む) をオススメします。